

ふらの市移住促進協議会 平成25年度総会議案

日 時：平成25年6月7日（金）13：30～
場 所：富良野市役所1階大会議室

ふらの市移住促進協議会

ふらの市移住促進協議会 平成25年度総会 次第

日時 平成25年6月7日(金) 13:30～

場所 富良野市役所1階 大会議室

1. 開 会

2. 会長挨拶

ふらの市移住促進協議会会長 富良野市長 能 登 芳 昭

3. 議 事

報告第1号 会員の脱退について

報告第2号 平成24年度事業報告について

報告第3号 平成24年度収支決算について

(監査報告)

議案第1号 平成25年度事業計画(案)について

議案第2号 平成25年度収支予算(案)について

議案第3号 役員の改選について

4. その他

5. 閉 会

ふらの市移住促進協議会脱退事業所

事業所名	所属団体	脱退日
ペンション ピノキオ	ふらの観光協会	平成24年3月31日
ヒーリングポイント 宙に感謝	ふらの観光協会	平成25年3月31日

平成24年度事業報告

〔平成24年 4月 1日から
平成25年 3月31日まで〕

ふらの市移住促進協議会

■事業内容

1. 移住促進に係る周知活動の実施

(1) 首都圏等プロモーション活動の実施

◇北海道暮らし・フェア in 大阪

開催日時：平成24年9月30日（日）10:00～16:30

富良野来場者数 28組（会場来場者数 550人）

※移住協会員2名参加（金子・谷口）

◇北海道暮らし・フェア in 東京

開催日時：平成24年11月10日（土）10:00～16:30

富良野来場者数 37組（会場来場者数 1,300人）

※移住協会員1名参加（瀬川）

(2) ホームページ企画立案・運営管理

◇ホームページ (<http://www.iju.furano.jp>)

アクセス件数 35,507件（月平均 2,959件） ※前年度 38,425件

◇ブログ (<http://ameblo.jp/furano-ijusokushin/>)

アクセス件数 67,513件（月平均 5,626件） ※前年度 69,331件

◇Facebook（ふらの市移住促進協議会）※平成24年12月開設

アクセス件数 2,477件（H24.12～H25.3）

（※参考 国内 2,284件 海外 193件）

(3) 移住協通信の発行

協議会の取組みの紹介、移住相談・お試し暮らし住宅の状況、連絡事項等を記載し、協議会会員にメール等で送付、ふらの市移住促進協議会HPにて公開

2. 移住促進に係る各種事業の推進

(1) 富良野市役所企画振興課内に移住相談ワンストップ窓口の設置

平成24年度移住相談件数 132件

平成24年度移住者数 完全移住 12組 22名

(2) ふらの移住体験事業（お試し暮らし住宅）の実施

○市実施のお試し暮らし住宅のホームページ公表

◇平成24年度の利用状況（17組35名）

弥生住宅（5組10名）		東山住宅1号（4組8名）		東山住宅2号（4組8名）	
札幌市	60代夫婦	東京都	30代夫婦	千葉県	80代夫婦+子
愛知県	60代単身女性	奈良県	60代夫婦	青森県	40代夫婦
奈良県	60代夫婦	兵庫県	60代夫婦	兵庫県	70代夫婦
東京都	30代夫婦+子	帯広市	30代夫婦	東京都	50代単身男性
東京都	60代夫婦	山部住宅（4組9名）			
		札幌市	50代単身女性	東京都	30代夫婦+子
		東京都	60代単身女性	東京都	60代夫婦

○民間実施のお試し暮らし住宅のホームページ公表

◇(株)北菱物件「アパルC」を公表

◇平成24年度の利用状況(2組6名)

アパルC(2組6名)			
大阪府	70代夫婦	オーストラリア	50代家族

(3) 移住体験モニターツアーの企画・実施

協議会が主催する「素のーライフ in ぶらの」を企画・実施。富良野市への移住を考えている方に対し、富良野生活を体験していただくことによって、移住をより具体的に検討してもらう。また、滞在中にはブログによる情報発信をいただき、モニターツアーに参加していない方にも、移住体験の疑似体験をしてもらう。

◇開催期間 平成25年2月27日～3月2日(3泊4日)

◇ツアー参加者(5組9名)

世帯構成	住所
50代男性、40代女性	北海道札幌市
50代単身女性	神奈川県中郡二宮町
40代男性、30代女性	兵庫県神戸市
40代男性、30代女性	東京都墨田区錦糸
70代男性、70代男性	奈良県葛城市

◇ブログアクセス数

日付	アクセス数
2月27日	333件
2月28日	387件
3月1日	527件
3月2日	394件

(4) 講演会の開催

◇開催日 2月5日(火) 15:00～17:00

◇場所 富良野市文化会館2階中会議室

◇演題 「移住促進フォーラム」

「都市から地方へ!」～自然豊かなぶらのへ・年金移住のススメ～

◇講師 (株)エフスタイル軽井沢 代表取締役 福田 英二氏

◇参加者 一般市民47名

(5) 空き家の情報収集及び提供

市街地・農村地区において、未活用となっている空き家等の情報収集。

講演会や連合町内会長宛ての講演会案内に同封しチラシ等を配付、情報提供の依頼を行った。

(6) 就労に関する情報の拡充

移住者に対し、ハローワークでの求人情報による情報提供。

また、富良野市農林課等と連携し新規就農に対する情報提供を行った。

さらには、富良野市経済部商工観光課主催の「就職応援フェア」と連携し、情報提供を行った。

(7) 移住者に対するフォローアップ

お試し暮らし住宅利用者と協議会会員において、交流を兼ねてパークゴルフ大会を開催。また、昼食を兼ねて意見交換会・各種情報提供を行う。

さらに、ぶらびズム協議会と協力し、意見交換会を開催。市内で活動している移住関

係団体との情報交換や、移住者・定住者の情報の場を構築。
移住サポーター制度の確立に向け、移住者・移住希望者に対し目印となるのぼりを作成。

3. 各種会議開催状況

(1) ふらの市移住促進協議会総会の開催

◇ふらの市移住促進協議会平成24年度総会
開催日 平成24年5月25日

(2) 幹事会の開催

◇第1回幹事会
開催日 平成24年5月17日

(3) 移住促進作業チーム

◇移住促進作業チーム第1回会合
開催日 平成24年 4月11日
◇移住促進作業チーム第2回会合
開催日 平成24年 8月21日
◇移住促進作業チーム第3回会合
開催日 平成24年11月22日
◇移住促進作業チーム第4回会合
開催日 平成24年12月25日
◇移住促進作業チーム第5回会合
開催日 平成25年 2月25日

平成24年度収支決算

〔平成24年 4月 1日から
平成25年 3月31日まで〕

ふらの市移住促進協議会

【収入の部】

科目	本年度 予算額	本年度 決算額	増減	備考
1. 負担金	395,000	390,000	▲5,000	富良野市 @200,000 構成団体 @ 10,000×6 団体 会員事業所 @ 5,000×26 事業所
2. 補助金	500,000	500,000	0	富良野市移住促進事業補助金 200,000 北海道地域づくり交付金 300,000
3. 繰越金	248,140	248,140	0	前年度繰越金
4. 雑収入	860	45,068	44,208	預金利息 68 移住体験モニター参加者負担金 45,000
合計	1,144,000	1,183,208	39,208	

【支出の部】

科目	本年度 予算額	本年度 決算額	増減	備考
1. 事業費	820,000	748,035	▲71,965	モニターツアー 574,154 講演会開催事業 107,981 移住者に対するフォローアップ 65,900
2. 使用料	50,000	44,100	▲5,900	サーバー使用料 44,100
3. 事務費	100,000	1,260	▲98,740	振込手数料 1,260
4. 旅 費	150,000	129,210	▲20,790	北海道フェア旅費 129,210
5. 予備費	24,000	0	▲24,000	
合計	1,144,000	922,605	▲221,395	

収入決算額	支出決算額	差引残額	備考
1,183,208	922,605	260,603	平成25年度へ繰越

監 査 報 告 書

ふらの市移住促進協議会平成24年度収支決算について監査したところ、い
ずれもの確に処理され、また、適正に執行されていること認める。

平成25年 5 月 9 日

ふらの市移住促進協議会

監 事 平 沢 幸 雄 

ふらの市移住促進協議会

会 長 能 登 芳 昭 様

平成25年度事業計画（案）

〔平成25年 4月 1日から
平成26年 3月31日まで〕

ふらの市移住促進協議会

1. 移住促進に係るPR活動の実施

(1) 首都圏等プロモーション活動の実施

首都圏等で開催されるイベントに積極的に参加し、富良野市への移住促進に向けた移住相談等を実施する。

◇北海道暮らしフェア

・大阪会場・東京会場

◇その他、首都圏等で開催されるイベント など

(2) ホームページ更新・運営管理

◇ホームページの更新を行う。

(3) 移住協通信の定期発行

2. 移住促進に係る各種事業の推進

(1) 移住体験モニターツアーの企画・実施

富良野での生活体験ができるモニターツアーなどのイベントを企画・実施する。

また、ツアー参加者による富良野生活をブログ等を利用し、情報を発信してもらう。

さらに、ツアー終了後に追跡アンケートを行い、実際に体験したうえでの移住の対するニーズを把握する。

※平成25年度においては、参加者数を少数に限定、宿泊施設においても「富良野市お試し暮らし住宅」を利用するなど、経費を抑えながらの開催としたい。

(2) ふらの移住体験事業の実施

◇市実施のお試し暮らし住宅のホームページ公表

◇民間実施のお試し暮らし住宅のホームページ公表

(3) 講演会の開催

移住に関する講師による、富良野市全体の移住に対する意識向上のため、富良野市民を対象にした講演会を企画・実施する。

(4) 空き家等の情報収集及び提供

農村地域をはじめ市内にある未活用となっている空き家等の情報の収集を行い、移住者への住宅情報の充実を図る。

(5) 就労に関する情報の拡充

移住者に対し、ハローワークでの求人情報の提供に加え、市内における起業や空き店舗、就農など、就労に向けた情報の拡充を図る。更に、市内関係団体と連携し、さらなる情報の拡充に努める。

(6) 移住者に対するフォローアップ

1. 移住者との意見交換会の開催

移住・定住者との意見交換会等を開催する。

2. 移住者ネットワークの構築

各種団体と連携し、移住者間における、サポート体制・情報交換の場を構築する。

3. 移住サポーター制度の確立。

現在、富良野市で生活をしている移住経験者、または、その移住者が経営されている飲食店等を移住サポーターとして登録し、これまで自分が経験してきた体験・課題等をもとに、移住者に対して、協議会と連携しアドバイスをしてもらう。

また、登録されたサポーターの情報を公開し、移住者が安心して相談することができる環境をつくる。

3. その他

(1) 会議の開催

◇総会の開催 平成25年6月7日(金)

◇幹事会の適宜開催

◇移住促進作業チームの適宜開催

平成25年度収支予算（案）

〔平成25年 4月 1日から
平成26年 3月31日まで〕

ふらの市移住促進協議会

【収入の部】

科目	本年度 予算額	前年度 予算額	増減	備考
1. 負担金	385,000	395,000	▲10,000	富良野市 @200,000 構成団体 @ 10,000×6 団体 会員事業所 @ 5,000×25 事業所
2. 補助金	0	500,000	▲500,000	
3. 繰越金	260,603	248,140	12,463	前年度繰越金
4. 雑収入	397	860	▲463	決算利息
合計	646,000	1,144,000	▲498,000	

【支出の部】

科目	本年度 予算額	前年度 予算額	増減	備考
1. 事業費	400,000	820,000	▲420,000	モニターツアー 300,000 講演会開催事業 100,000
2. 使用料	50,000	50,000	0	サーバー使用料 @3,675×12 ヶ月
3. 事務費	10,000	100,000	▲90,000	事務費 10,000
4. 旅 費	150,000	150,000	0	北海道暮らしフェア
5. 予備費	36,000	24,000	12,000	
合計	646,000	1,144,000	▲498,000	

ふらの市移住促進協議会 役員名簿

平成25～26年度役員

役 職	氏 名	構成団体名・役職
会 長		
副会長		
理 事		
理 事		
理 事		
理 事		
監 事		

ふらの市移住促進協議会 役員名簿

平成23～24年度役員

役 職	氏 名	構成団体名・役職
会 長	能 登 芳 昭	富良野市長
副会長	上 田 勉	北海道宅地建物取引業協会旭川支部富良野分区長
理 事	村 山 友 希	ふらの農業協同組合代表理事組合長
理 事	荒 木 毅	富良野商工会議所会頭
理 事	平 賀 周 一	山部商工会会長
理 事	松 井 敬 二	ふらの観光協会会長
監 事	平 沢 幸 雄	富良野建設業協会会長

幹 事

構成団体名	役 職	氏 名
ふらの農業協同組合	総務部長	松本 晃明
富良野商工会議所	業務課長	木川田 正和
山部商工会	事務局長	杉谷 久己
ふらの観光協会	事務局長	石川 芳
富良野建設業協会	会長	平沢 幸雄
北海道宅地建物取引業協会旭川支部富良野分区	事務局長	今井 登
富良野市	企画振興課長	稲葉 武則

※幹事の選出については、移住促進に関する実務担当者として、各団体から指名された者とする。

事務局

役 職	氏 名	構成団体名
事務局長	稲 葉 武 則	富良野市総務部企画振興課長
事務局次長	北 川 善 人	富良野市総務部企画振興課企画振興係長
事務局員	石 坂 征 和	富良野市総務部企画振興課企画振興係
事務局員	高 見 知 良	富良野市総務部企画振興課企画振興係

ふらの市移住促進協議会規約

(名 称)

第1条 本会は、ふらの市移住促進協議会（以下「協議会」という。）と称する。

(目 的)

第2条 協議会は富良野市への移住希望者を対象として、民間団体と市が連携・協力し、富良野市への移住の促進することにより、地域振興を図ることを目的とする。

(事 業)

第3条 協議会の主な事業は、次のとおりとする。

- (1) 移住促進に係るPR活動の実施
- (2) 移住促進に係る各種事業の推進
- (3) その他 移住促進のために必要な取組

(組 織)

第4条 協議会は、富良野市、ふらの農業協同組合、富良野商工会議所、山部商工会、ふらの観光協会、富良野建設業協会、北海道宅地建物取引業協会旭川支部富良野分区、及び協議会の趣旨に賛同する各団体の構成員をもって組織する。

(役員及び職務)

第5条 協議会に、次の役員を置く。

- (1) 会 長 1 名
- (2) 副会長 1 名
- (3) 理 事 4 名
- (4) 監 事 1 名

2 役員は、協議会において選任する。

3 役員の任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、補欠の役員の任期は、前任者の残任期間とする。

4 会長は、協議会を代表し、会務を総理する。

5 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

6 理事は、協議会の主要事項の審議並びに会務の運営にあたる。

7 監事は、会計を監査する。

(会 議)

第6条 協議会の会議は、会長が必要と認めたときに招集し、開催する。

(会 計)

第7条 協議会の経費は、会費、その他収入をもってこれに充てる。

2 協議会の会計年度は4月1日から翌年の3月31日までとする。ただし、設立年度については、施行日から翌年の3月31日までとする。

(幹事会)

第8条 協議会の事業が円滑に運営できるように企画立案し、関係団体実務担当者相互の連携協調を図ることを目的として幹事会を置く。

(事務局)

第9条 協議会の事務局は、富良野市役所総務部企画振興課に置く。

(委 任)

第10条 この規約に定めるもののほか、協議会の運営に関し、必要な事項は、会長が協議会に諮って定める。

附 則

この規約は、平成21年5月21日から施行する。

構成団体（7団体）

富良野市	ふらの農業協同組合
富良野商工会議所	山部商工会
ふらの観光協会	富良野建設業協会
北海道宅地建物取引業協会旭川支部富良野分区	

ふらの市移住促進協議会会員事業所一覧（25事業所）

(株)アーキスト	西出装飾
旭川信用金庫 富良野支店	(株)ニュー富良野ホテル
(株)FB 「FB」ふらのバーガー	(株)富良野タクシー
(株)亀屋齊藤商店	富良野地方卸売市場(株)
(株)軽米組	富良野 ホテル・ベルヒルズ
(株)菊田建設	(有)フラワー プティックエハラ
北の宿 望峰	(株)プリンスホテル 新富良野プリンスホテル
(株)コダマ	(株)北菱
(株)佐藤建業	北海道ホテル&リゾート(株) ホテルナトゥールバルト富良野
(株)扇商連 (サンエービルド工業)	(株)ゆあさ
鶴 Apartment	(株)吉田塗装店
てっぱん・お好み焼き まさ屋	(株)ラジオふらの
(株)那知組	

(50音順)